

臨床研究の実施に関する情報公開

静岡県立総合病院では、臨床研究倫理委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施します。関係各位の御理解と御協力をお願い申し上げます。

研究の拒否	患者さん又は患者さんの代理の方が、この研究のために試料・情報が使用されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。
研究課題名	超音波ガイド下神経ブロック単独での上肢・下肢手術におけるデキサメタゾンが麻酔効果に及ぼす影響についての検討
研究機関名	静岡県立総合病院
研究責任者	整形外科 佐野禎一
研究期間	2020 年 1 月 ～ 2021 年 12 月
対象者	2013年8月から2019年11月までに当院で超音波ガイド下神経ブロック単独での上肢・下肢手術を行った患者さんを対象にしています。
当該研究の意義・目的	近年、超音波ガイド下神経ブロックで麻酔をして上肢・下肢の手術の行う報告が散見されています。肩関節周囲の手術で使われる神経ブロックにおいては、ステロイドであるデキサメタゾンを使用することで麻酔効果が延長することが報告されています。しかし、他の神経ブロックにおいては同様の報告は少ないのが現状です。本研究の目的は超音波ガイド下神経ブロック単独麻酔での上肢・下肢手術において、種々の神経ブロックについてデキサメタゾンが麻酔効果にどのような影響を及ぼすのかを検討することです。
方法および研究で利用する試料・情報について	対象となる患者さんの診療録（カルテ）から次の情報を調査します。 <ul style="list-style-type: none"> ・背景因子（年齢、性別など）、 ・臨床データ（画像検査結果など） ・手術データ（手術方法など） ・麻酔データ（麻酔薬、麻酔効果など）
個人情報の開示に係る手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記の間合せ先にご相談ください。
資料の閲覧について	あなたからのご要望があれば、この研究において開示が可能であると考えられる範囲内で、この研究の計画や方法についての資料をご覧いただくことができます。
問合せ先	◆その他、この研究に関するお問合わせ、苦情等ございましたら下記へご連絡ください。 静岡県立総合病院 整形外科 佐野禎一 代表 054-247-6111